

三条商工会議所景況調査概況

【令和3年4月～6月期】

日本商工会議所が全国の商工会議所ネットワークを活用して、各地域での「肌で感じる景況感」（早期景気観測調査＜LOBO調査＞）を毎月集計した令和3年6月の結果と、三条商工会議所で3ヶ月毎に会員事業所にアンケート調査を行った最近の業況をまとめた資料です。

- 調査対象：＜全国＞全国 337 商工会議所が 2,668 企業にヒアリング。回答数 2,131 件
＜三条地域＞会議所会員事業所 400 社を対象にアンケート調査。回答数 255 件
- DI値＝（増加・好転などの回答割合）－（減少・悪化などの回答割合）
従業員DIは（不足とする回答割合）－（過剰とする回答割合）

【全国の業況】

6月の全産業合計の業況DIは、▲26.7（前月比▲1.7ポイント）

米国・中国など海外経済回復に伴う需要増が続く半導体・電子部品関連や自動車関連の製造業のほか、防災・減災を中心とする公共工事に下支えされた建設業が堅調に推移した。一方、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の実施に伴い長引く活動制約が足かせとなっている小売業や観光関連のサービス業は、業況改善が見通せないことから、低調な動きが続いている。また、相次ぐ食料品の値上げや鉄鋼などの原材料費上昇によるコスト増加が小売業・卸売業などを中心に幅広い業種で業況の押し下げ要因となっており、中小企業の景況感には鈍さが見られる。

先行き見通しDIは、▲26.8（今月比▲0.1ポイント）

ワクチン接種の加速化に伴う経済活動正常化や観光需要の回復のほか、東京オリンピック・パラリンピックの開催による経済効果に期待する声が聞かれる。一方、活動制約の長期化に伴う製品・サービスの受注・売上減少による業績悪化の継続や、原油価格を含む原材料費の上昇による採算悪化への懸念などの不透明感は拭えず、中小企業においては、先行きに対して依然として厳しい見方が続く。

全国の6月産業別業況

【建設業】

「ウッドショックで木材の価格が高騰しているほか、入手も困難になっており、住宅工事を受注しても作業を進められないケースが出てきている」（一般工事業）、「銅ベースが上昇している影響で電線・ケーブルの仕入価格が上昇しており、採算を圧迫している」（電気工事業）

【製造業】

「世界的な半導体業界の活況から、半導体製造装置部品の売上が増加傾向にある」（計量器測定器製造業）、「卵や小麦粉などの原材料の仕入れ価格が上昇しており、採算確保に苦戦している」（菓子製造業）

【卸売業】

「夏に向けて、空調設備の受注が増えている。ただし、冷媒配管の仕入価格が上昇しているため、今後の採算悪化には注意したい」（電気機械器具卸売業）、「例年より早い梅雨入りの影響で野菜の価格が上昇しており、採算は悪化。加えて、食用油や小麦粉などの値上げが続いており、今後の懸念材料となっている」（飲食料品卸売業）

【小売業】

「巣ごもり需要で盛況だった前年同月と比較すると客単価が落ちており、売上は悪化」（総合スーパー）、「車での遠出を避ける消費者は依然として多く、ガソリンの売上は低調。また、原油価格の上昇が収益に影響してきている」（石油製品販売業）

【サービス業】

「コロナ禍で、企業からの非接触システムや省力化システムの受注が増えており、売上は改善」（ソフトウェア業）、「地域の飲食店支援策もあり、テイクアウト利用が売上の半分を占めた。今後もテイクアウト向けメニューを充実させ、利用客の増加を図りたい」（飲食業）

【三条地域の業況】

（※三条地域の詳細データにつきましては、当所ホームページをご参照ください。）

<http://www.sanjo-cci.or.jp>

当地域の全業種合計の業況 DI は、令和 2 年度第 1 四半期(R2 年 4～6 月)比(以後 前年同期比という)では▲6 (前期差 30 ポイント増)となった。業種別では、建設業が▲38 (前期差 21 ポイント増)、製造業が+25 (前期差 48 ポイント増)、卸売業が▲8 (前期差 20 ポイント増)、小売業が▲34 (前期差 7 ポイント増)、サービス業が▲21 (前期差 30 ポイント増)となった。前回調査に比べ、全ての業種で DI 値が回復した。

三条地域の業種別概況

【建設業】

建設業では、前年同期比の業況 DI は▲38 (前期差 21 ポイント増)、採算 DI は▲37 (前期差 13 ポイント増)、売上額 DI は▲26 (前期差 14 ポイント増)、従業員 DI は+6 (前期差 3 ポイント増)となり、業況 DI、採算 DI、売上額 DI、従業員 DI とも増加で推移した。

【製造業】

製造業では、前年同期比の業況 DI は+25 (前期差 48 ポイント増)、採算 DI は+22 (前期差 42 ポイント増)、売上額 DI は+29 (前期差 55 ポイント増)、従業員 DI は+7 (前期差 19 ポイント増)となり、業況 DI、採算 DI、売上額 DI、従業員 DI とも増加で推移した。

【卸売業】

卸売業では、前年同期比の業況 DI は▲8 (前期差 20 ポイント増)、採算 DI は+6 (前期差 15 ポイント増)、売上額 DI は+10 (前期差 17 ポイント増)、従業員 DI は+6 (前期差 6 ポイント増)となり、業況 DI、採算 DI、売上額 DI、従業員 DI とも増加で推移した。

【小売業】

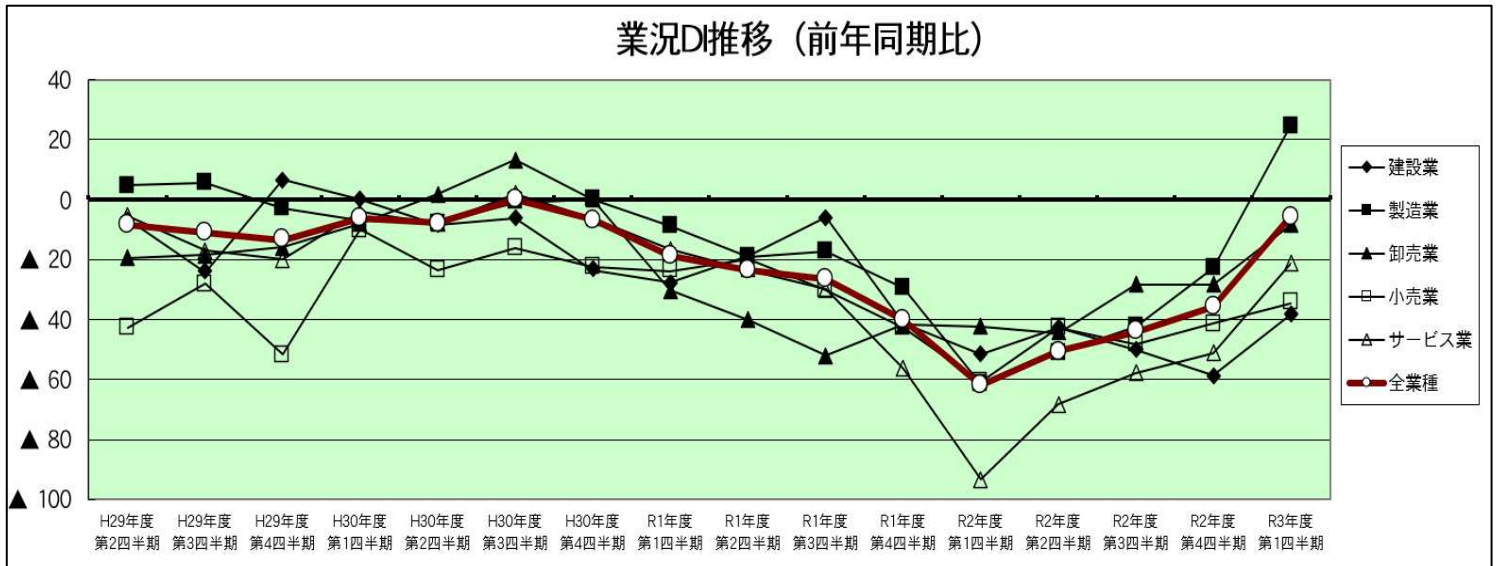
小売業では、前年同期比の業況 DI は▲34 (前期差 7 ポイント増)、採算 DI は▲37 (前期差 4 ポイント増)、売上額 DI は▲27 (前期差 25 ポイント増)、従業員 DI は±0 (前期差 7 ポイント増)となり、業況 DI、採算 DI、売上額 DI、従業員 DI とも増加で推移した。

【サービス業】

サービス業では、前年同期比の業況 DI は▲21 (前期差 30 ポイント増)、採算 DI は▲17 (前期差 39 ポイント増)、売上額 DI は▲10 (前期差 44 ポイント増)、従業員 DI は▲4 (前期差 7 ポイント増)となり、業況 DI、採算 DI、売上額 DI、従業員 DI とも増加で推移した。

三条地域の業況 DI(前年同期比)の推移 ※DI 値 = 「良いとする回答割合」 - 「悪いとする回答割合」

	H29 年度			H30 年度				R1 年度
	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	第 1 四半期
全業種	▲ 8	▲ 11	▲ 13	▲ 6	▲ 8	0	▲ 7	▲ 19
建設業	▲ 7	▲ 24	7	0	▲ 8	▲ 6	▲ 23	▲ 28
製造業	5	6	▲ 3	▲ 7	▲ 8	▲ 1	0	▲ 9
卸売業	▲ 19	▲ 19	▲ 16	▲ 8	2	13	0	▲ 30
小売業	▲ 43	▲ 28	▲ 52	▲ 10	▲ 24	▲ 16	▲ 23	▲ 24
サービス業	▲ 5	▲ 17	▲ 20	▲ 4	▲ 8	2	▲ 6	▲ 17
	R1 年度			R2 年度				R3 年度
	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	第 1 四半期
全業種	▲ 24	▲ 26	▲ 40	▲ 62	▲ 51	▲ 44	▲ 36	▲ 6
建設業	▲ 19	▲ 6	▲ 41	▲ 52	▲ 43	▲ 50	▲ 59	▲ 38
製造業	▲ 19	▲ 17	▲ 29	▲ 61	▲ 51	▲ 42	▲ 23	25
卸売業	▲ 40	▲ 52	▲ 42	▲ 42	▲ 44	▲ 28	▲ 28	▲ 8
小売業	▲ 20	▲ 30	▲ 43	▲ 61	▲ 43	▲ 48	▲ 41	▲ 34
サービス業	▲ 23	▲ 30	▲ 56	▲ 93	▲ 68	▲ 58	▲ 51	▲ 21

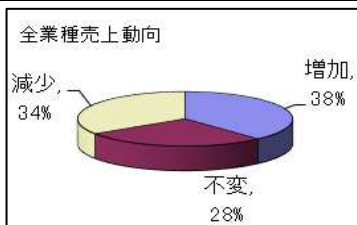


令和3年度 第1四半期(2021年4月～6月)

※四捨五入の関係上百分率の合計が合わないことがあります。

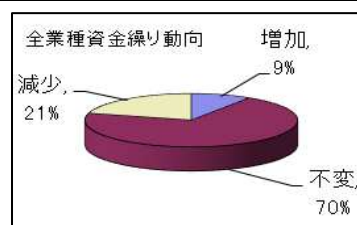
業種別売上動向（前年同期比）

業種		増加	不変	減少
全業種	件数	97	70	87
	%	38%	28%	34%
建設業	件数	8	9	17
	%	24%	26%	50%
製造業	件数	48	24	21
	%	52%	26%	23%
卸売業	件数	20	14	15
	%	41%	29%	31%
小売業	件数	7	8	15
	%	23%	27%	50%
サービス業	件数	14	15	19
	%	29%	31%	40%



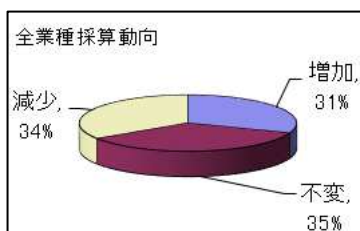
業種別資金繰り動向（前年同期比）

業種		好転	不変	悪化
全業種	件数	23	175	52
	%	9%	70%	21%
建設業	件数	2	26	7
	%	6%	74%	20%
製造業	件数	13	69	10
	%	14%	75%	11%
卸売業	件数	2	40	6
	%	4%	83%	13%
小売業	件数	1	18	10
	%	3%	62%	34%
サービス業	件数	5	22	19
	%	11%	48%	41%



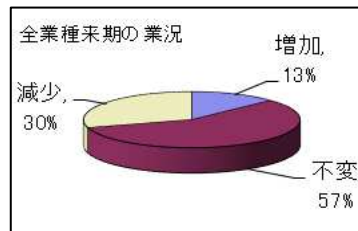
業種別採算動向（前年同期比）

業種		良い	普通	悪い
全業種	件数	78	89	87
	%	31%	35%	34%
建設業	件数	5	12	18
	%	14%	34%	51%
製造業	件数	43	27	23
	%	46%	29%	25%
卸売業	件数	16	20	13
	%	33%	41%	27%
小売業	件数	3	13	14
	%	10%	43%	47%
サービス業	件数	11	17	19
	%	23%	36%	40%



業種別来期(2021.7～9月)の業況(今期比の見通し)

業種		良い	普通	悪い
全業種	件数	27	120	62
	%	13%	57%	30%
建設業	件数	3	12	14
	%	10%	41%	48%
製造業	件数	9	51	20
	%	11%	64%	25%
卸売業	件数	5	24	10
	%	13%	62%	26%
小売業	件数	1	14	6
	%	5%	67%	29%
サービス業	件数	9	19	12
	%	23%	48%	30%



日本商工会議所の全国の業況、三条地域の業況の詳細データにつきましては、当所ホームページをご参照ください。
<http://www.sanjo-cci.or.jp>